

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 496

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東 1 階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ鷹の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



二人で協力して、ふきんの原反を折っています。

ふきんづくり

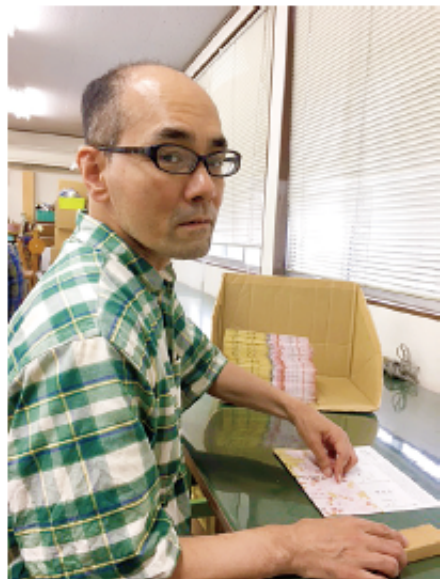
あさやけ作業所

仲間紹介

ひとりひとりが太陽

あさやけの大ベテラン

春日 潤さん
(あさやけ鷹の台作業所)



すべての人が安心して豊かに生きられるために
理事長就任にあたって

社会福祉法人ときわ会
理事長 遠山 陽子

この度、十三年間理事長を務められ「ときわ会」の発展のために大いに尽力していただきました加藤寛二先生が、ご高齢のため職を辞したいと申し出られました。そのために理事会で互選の結果、今まで外から目線では関わってこなかった私が引き受けざるを得なくなり、小さなかほそい声でお引き受けすることにしました。今まで、「〇〇長」なるものをやったことのない私ですので、不安でいっぱいです。どうぞ、すべての関係者の皆様、叱咤激励をよろしくお願いいたします。

間づくりの場としての役割を果たしつつあるとは思いますが、「安心して地域で暮らしたい」「自分らしい暮らしをしたい」「働きがいのある労働を」「日々豊かな心で過ごしたい」等々の声に応えるにはまだまだと自戒しています。そのために、今までも多大なお力添えを頂いています。地域の皆様、行政の方々、家族の方々に、これからもより一層の力添えや共同をお願いしなくてはならないと思います。そしてこの事業の一番の中心になり推進していかねばならない「ときわ会」関係者・職員は、一人ひとりがしっかりと目標に向かって創意工夫をし、それを仲間で見守り・共有し、実践面・運営面・運動面にわたって、より

「働きたい」「外に出たい」「友だちとおしゃべりしたい」の声に押されて、一九七四年六月に東京で最初の共同作業所(無認可作業所)として、四畳半二間から出発し、一九七八年三月社会福祉法人ときわ会として認可を受け、今年で四十三年になります。

密の濃い実践を繰り広げていただきたいと願っています。私も新人として、いろいろな機会にみんなに引っ張っていただきながら、後押しをしていこうと思います。すべての関係者の皆様、どうぞ社会福祉法人ときわ会をよろしくお願いいたします。

この間、作業所五カ所、共同ホーム六カ所、地域生活支援センター一カ所を設置・運営するに至っています。そして新たにまた一つ就労継続支援B型の作業所建設を進めています。これらは、さまざまな障害がある人の働く場や生活の場、仲

春日君があさやけに入所したのは一九八二年、来年で四十年となる大ベテランです。二〇〇三年に鷹の台作業所に移り、生活面ではグループホーム「つくしんぼ」を経て、現在はアパートでの一人暮らしを満喫しています。まだまだやりたいたいことがあるようなので、今の気持ちを文章にしてもうらいましたのでご紹介します。

私は、最近思っていることは、あさやけを卒業してほかのところへ勤めてみたいということ。そのために今年市役所実習をしてみたいです。たかの台作業所のメンバーがここ数年何人かたかの台を卒業してほかの場所で勤めている人がいるので、自分もやってみたいと思いました。そのためには、遅刻をしないことが大事だと思います。しかし私は最近早起きられない事が多く、ほとんど毎日のように遅刻をしてしまいます。これでは実習や作業所の異動はむずかしいだろうと思います。新しい作業所に行けるのはいつになるかわかりませんが、今はそれにむかって頑張りたいと思います。





和ふきんの紹介とみんなが頑張っていること

あさやけ作業所でも一九八三年から製造しているふきん。長く多くの人が関わってきたふきんは、メンバーも職員も積み重ねで作ってきました。現在働いている八名のメンバーも「より良いふきん作り」のためにやり方を変えたり環境を整えたりして作っています。現在は、新しい商品作りにメンバーもかかわることで一層になってふきんを売る、ということを班全体で意識するようにしています。和ふきんは複数枚で販売し少し安くするセット販売や、ちょっとしたプレゼントになるプレゼント包装をしています。HPや作業所に直接電話、作業所カウンターで販売していますので、ぜひご利用ください！



サングリーンも
きょうされんふきん
の製造に取り組んで
います！

30年以上続くロングセラー商品の秘密
— 和ふきん・きょうされんふきん —



この良質かつ、丈夫で長持ちするふきんを続けていくために、きょうされん全国事務局の事業委員会で「きょうされんふきん」を商標登録し、各作業所から届けられたふきんの検品を年に一回おこなっています。

①安心・安全・丈夫で長持ち
きょうされんふきんに使われているかや生地は、奈良県産の国産生地です。八枚重ねで製造することにより、吸水性に優れ丈夫で長持ちという特長があります。

②良質なものを「へん」

全国四十箇所以上の作業所で製造されているきょうされんふきん。作り上げたふきんの良質さが認められ、多くのお客様に「一度使うと他のふきんが使えなくなる」とのお声をいただく商品になりました。

きょうされんふきんの特長

「きょうされんふきん」がきょうされんオリジナル商品として誕生したのは三十年以上前のことです。全国の障害のある人びとの仕事づくりと給料保障の視点からこのふきんが開発されました。(きょうされんHPより)
今回は、三十年以上続く、ロングセラー商品の秘密に迫ります！

きょうされんふきんの歴史

きょうされんふきんの前身は一九七九年に「飛鳥クロス」というふきんの販売をあさやけ第一・第二両作業所で開始したことです。第二作業所での年間三百万円を越える不足財源をうめるために始めたものでした。飛鳥クロスの特長も現在のきょうされんふきんと同じような特長があったようです。その四年後の一九八三年に、きょうされんふきんの製造を始めることになりました。作業所へ洗剤を販売していたメーカーがふきんの原反を取り扱っていて、いくつかの作業所に紹介をし好評を得ていたのがきっかけだったようです。

その後、奈良県の古川産業と共同して一定の大きさの原反を折り重ねることで独自の大きさと厚さの「きょうされんふきん」をつくることになりました。翌年には規定を統一化した製品となりました。八枚重ねの生地とステッチをしっかりと施した「きょうされんふきん」は、訴えれば訴えるだけ売れた時期もあったようで、きょうされんの財政活動にも大いに貢献することになりました。

あさやけだよりから

お知らせ
飛鳥クロスの
販売始めました
あさやけ第二作業所では、年間300万円を越える不足財源をうめるため、物品販売を始めました。
このアスガクロスは、清拭用のアメンです。①防水性ばつぐん、②おどろくほど長持ち、③いつまでもサラリとしてべとつかない、などの特徴がありたいへん重宝なものです。三枚一組で500円で販売しています。あさやけ第一・二、両作業所にありますので、ぜひ一度、お試めし下さい。



アートフェスティバルにむけての取り組み ～あさやけ風の作業所、みんなの思いをぶつけます～

昨年は、新型コロナの影響により開催することができなかったアートフェスティバル。あさやけだよりを通じて、作品の紹介を行いました。ご来場くださる方々と直に触れ合い、感じていただくことができず、大変残念でした。

コロナ禍はまだまだ続いています。今年は感染対策を行いながら10月に開催することになりました。2年ぶりの開催に、利用者の皆様の喜びの声と「よーし、やるぞ」という意気込みが伝わってきています。

風の作業所では、絵画クラブの活動は変わらず続いていて、これまでにいくつかの作品が出来上がっています。毎回、先生から出されたテーマを基に、思い思いに想像を膨らませ、「かきたい」そして「伝えたい」ものがそれぞれの形で表現されていきます。同じテーマでも、絵や文字といった表現方法や使う画材が異なることで、個性豊かな作品が生まれます。これからもう少し描き続けていく中から、自分が「これを」という作品を選び、出展することになります。一人一人の思いがどのような形になるのか、とても楽しみです。

その他に、今年は合同作品にもチャレンジしようということになりました。新型コロナの影響で様々な行事が軒並み中止となり、みんな一緒に取り組み楽しむ機会が減ってしまいました。「みんなで楽しもう」という思いが提案され、今、準備が始まっているところです。それぞれの思いをぶつけ合い、風らしさがあふれる作品ができたと思います。こちらもとても楽しみです。

また、展示作品の他、販売する自主製品づくりにも力が入ります。この間、販売できる機会も減ってしまい、アートフェスティバルを通じて製品を送り出すことができることに、とても喜びを感じています。

これからやってくる夏本番の暑さに負けないくらいの熱い思いで取り組んでいきますので、多くの方々にご来場いただけますよう、どうぞよろしくお祈りします。



試行錯誤の交流室

地域生活支援センターあさやけ

支援センターあさやけは、これまで「いつでも気軽に相談できる場所」として活動してきました。しかし、昨年からはまったコロナウィルスの蔓延・緊急事態宣言の発令により、「気軽に相談」できない状態となってしまいました。一度目の緊急事態宣言が発令されたときは、設立以来初めての交流室閉鎖を余儀なくされましたが、その後は時間を区切った利用（二部交代制→三部制）となっています。面接室や交流室のテーブルにはアクリル板が設置しており、交流室は10名定員、テーブルゲームの利用制限などもあるため、多少の圧迫感や利用のしづらさを感じてしまいます。

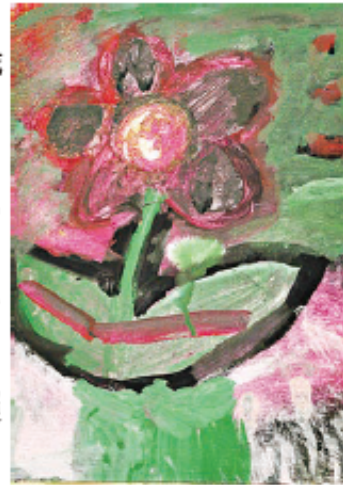
しかし、この状況だからこそ、「トーンチャイム」や「女性の交流室」など、今まで挑戦できなかったプログラムにも挑戦することができました。メンバーも臨機応変に利用していただき、これまで感染者を出さずに開所が続けられています。

現在も再開できていないプログラムが多々あり、何かとご不便をおかけしていますが、今後も感染対策を徹底しつつ、可能な限り「気軽に相談できる場所」を守っていけるよう運営していきたいと思っています。もうしばらく、我々の試行錯誤にお付き合いください。



2021 あさやけアートフェスティバル

花
内
倉
健
助
あ
さ
や
け
園
の
台
作
業
所



日時／10月4日(月)～10月8日(金)
会場／ルネこだいら展示室

今年のテーマ決定!

生きていこう

かいていこう

詳細が決まりましたらホームページ等
ご案内いたします。皆様のご来場をお待
ちしています。

お買得!

単品より40円安い

とくとくセット
(ふきん+スポンジ)

300円(税込)



ご注文はサングリーン 小平市小川町1-943 番 042-345-1585

8月の廃品回収は、お休みとさせていただきます。次回の回収は9月になります。

廃品回収のお知らせ

6月の廃品回収は緊急事態宣言延長に伴い、中止とさせていただきます。協力者の皆様にはご迷惑をおかけしていますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

次回は9月18日(土)が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。